

平成23年度 福井型コミュニティ・スクール推進事業実施報告書

**地域に学び、地域とつながる南っ子****永平寺町志比南小学校****1 取り組みの概要****(1) 地域や家庭と学校の連携実績**

項目	回数
地域・学校協議会	2回
中学校区を単位とした協議会	0回
地域及び家庭への学校公開	7回(のべ) 7日

**(2) 地域人材の活用(のべ人数)**

講師・ゲストティーチャー	23人
授業ボランティア(含:低ボラ)	0人
登下校支援ボランティア	2,000人
その他(理科支援員)	25人

**(3) 特色ある活動**

テーマ「ふるさと教育」

**具体的活動内容**

本校の学校教育の基本方針は「つながる」である。「自然文化とつながる」「人がつながる」「学習がつながる」「家庭・地域とつながる」など、つながるをテーマに、いろいろな人との温かいかわり、コミュニケーションを通して楽しく活力ある学校を創ることである。

自分の思いをもって、めあてに打ちこんで生き生きと活動する中で、南っ子の「生きる力」を育んでいく。また、仲間づくりを進めることで、お互いに認め合い、自分の成長を実感できる南っ子に育てる。

その大きな取り組みとして、11月に『南っ子発表会』を行っている。この発表会では、4月からそれぞれの学年が生活科や総合的な学習の時間に取り組んできた内容をワークショップの形で保護者や地域・学校協議会委員をはじめ、地域の方々に発表している。

今年度の各学年のテーマは、次の通りでした。

- 1年生…あきのゲームやさん
- 2年生…秋のお店屋さん
- 3年生…永平寺情報発信基地
- 4年生…サクラマスのふるさと永平寺川
- 5年生…食べ物探検隊
- 6年生…温故知新～時代を超えて～

当日は、たくさんの保護者や地域・学校協議会委員、地域の方々がたくさん来校され、熱心に発表を聞いていただきました。子どもたちも、自分たちの学習した内容を自分の言葉でわかりやすくまとめ発表できて、とても満足そうな様子だった。

また、オープニングで披露した南っ子ソングを歌いながら手話で表現したこともとても好評であった。手話は、まず高学年がマスターし、低学年に指導するという方法をとったので、子どもたちどうしのつながりを深めることができた。

**成果と課題**

- 聞いている人にわかりやすいように表現する力がつき、そのことで自信をもって発表しようとする態度が身についた。
- 自分たちの住んでいる地区のことに関する知識が、身についた。
- 総合的な学習の時間が減ったので、調べ学習や発表の準備、練習の時間の確保が難しくなった。

※A4版1～2枚程度で作成してください。